

キウイフルーツ

【区画②(144, 147)】

がくめい 学名	<i>Actinidia chinensis</i> Planch.	ぶんるい 分類	マタタビ科マタタビ属
ぶんぷ 分布	自生せず, 西日本の温暖な地域で主に栽培	じゅこう 樹高	3m程度の落葉低木

〈特徴等〉

なまえ 名前の由来	・ ニュージーランドの国鳥, キウイに似ていることから。		
は 葉の特徴	① 常緑 ・ 落葉	② 広葉 ・ 針葉	
	③ 対生 ・ 互生	④ 単葉 ・ 複葉	⑤ 鋸歯縁 ・ 全縁
かいかとう 開花等	・ 5~6月に白い花を咲かせ, 徐々に黄褐色(黄色がかつた茶系色)に変化する。		
けつじつとう 結実等	・ 10~11月に結実し, 果実の皮の色は緑褐色(緑がかつた茶系色)~褐色(茶系色)。 ・ 果肉の色は緑~黄色。		
その他 その他	・ フルーツの中でもビタミンCが特に多い。 ・ りんごと一緒にビニール袋に入れておくと早く熟す。		

〈写真〉

		
樹木 (5/12)	樹皮 (4/3)	葉の付き方 (5/12)
		
葉 (6/12)	花 (5/20)	果実 (実) (/)

〈参考文献〉

滝口 直樹 (2019) 『図説果物の大図鑑』マイナビ出版, p.204.